

【目次】

1. 企画展「赤松常子—婦人運動・社会運動に生きた生涯—」がオープン、7月21日！
2. 企画展「日本野球の父、日本社会主義運動の父・安部磯雄」が閉会、7月14日
3. 青木清氏を招き、第3回政治・社会運動史研究会を開催、7月13日！

1. 企画展「赤松常子—婦人運動・社会運動に生きた生涯—」がオープン、7月21日！



友愛労働歴史館は7月21日、企画展「赤松常子—婦人運動・社会運動に生きた生涯—」をオープンいたしました。

赤松常子（1897.8.11～1965.7.21）は戦前、多くの労働争議に参加し、その中で「労働運動のナイチンゲール」と慕われた労働運動家です。戦前は総同盟・社会民衆党系の活動家として、戦後は全織同盟（現UAゼンセン）を母体に社会党・民社党の参議院議員として、その生涯を労働運動・婦人解放運動・社会運動に捧げました。

2015年は赤松常子没後50年。これを記念し友愛労働歴史館は企画展「赤松常子—婦人運動・社会運動に生きた生涯—」（2015.7.21～2015.11.30）を開催しました。

赤松常子は明治30（1897）年8月11日、山口県・徳応寺で赤松照幢・安子の長女として誕生し、生涯を仏教者として過ごします。大正4年、父とともに被差別部落に住み込み、解放運動に取り組みます。また、京都では賀川豊彦の活動を支えました。その後、上京して大正14年に招かれて総同盟に入り、また社会民衆党・社会民衆婦人同盟の活動に参加し、労働運動・婦人解放運動に取り組みます。



戦後、日本社会党、総同盟の結成に参加。1947（昭和22）年、参議院議員に当選し、世界連邦建設運動など幅広い活動に取り組みました。1965（昭和40）年7月21日に逝去。享年68歳。

本展第1部「赤松常子・その人と生涯」は常子の生涯をスケッチし、第2部「婦人解放運動に取り組んだ赤松常子—戦前の労働運動・社会運動」と第3部「政治活動、婦人活動家として生きた赤松常子—戦後の労働運動・社会運動」では、戦前・戦後の赤松常子の多彩な活動について紹介・解説しています。

また、第4部「赤松常子の短歌、ゆかりの歌人たち」では、赤松常子の短歌を紹介するとともに、ゆかりの歌人として与謝野鉄幹（叔父）・与謝野晶子（叔母）、阿部静枝（社会民衆党・阿部温知夫人。「理知の歌人」と呼ばれた歌人、評論家、社会運動家）、宮崎白蓮（社会民衆党・宮崎龍介夫人。「流



転の歌人」と呼ばれ、白蓮事件で知られた歌人。戦後、世界連邦などで赤松常子と行動を共にする）を紹介しています。

2. 企画展「日本野球の父、日本社会主義運動の父・安部磯雄」が閉会、7月14日！



2015年は日本社会主義運動の父、日本野球の父、そして友愛会系労働運動の恩人とされる安部磯雄（早稲田大学教授、政治家、社会民衆党委員長、社会大衆党党首）の生誕150年。これを記念し3月9日からスタートしていた企画展「日本野球の父、日本社会主義運動の父・安部磯雄」は、7月14日に閉会しました。

なお、本企画展で使用した解説スライド（簡易版）を希望される方は、友愛労働歴史館までEメールか電話で申し込んでください。Eメール添付で、簡易版・解説スライド「安部磯雄」展を送付いたします。



3. 青木清氏を招き、第3回政治・社会運動史研究会を開く、7月13日！



友愛労働歴史館は7月13日（月）午後、元民社党本部の青木清氏を報告者に招き、第3回政治・社会運動史研究会を開催しました。

同研究会は、友愛労働歴史館の調査・研究活動の一環として設置したもので、「日本の民主的社會主義政党、並びにそれと関連する社会運動史の調査・研究」を目的としています。

第3回研究会は青木清氏を報告者に7月13日（月）13：30～15：30の間、当館研修室において、「民社党時代を語る」をテーマに開催しました。研究会は原則、非公開ですが、友愛労働歴史館や旧民社党の関係者ら11名が参加しました。

研究会では予め青木清氏に提出していた二つの質問（①民社党の組織拡大への取り組み。その困難さと克服への道、その限界など、②全国民連などを通じた労働運動民主化への取り組み）に基づき、1時間強に亘って報告を受けました。

報告の後、質疑応答・意見交換を行いました。参加者から「民社党の組織づくりと、労組民主化は一体として取り組んだのか」などの質問が出され、青木氏から補足説明が行われました。研究会は15時半頃に閉会し、散会しました。なお、報告の詳細は当面、非公開としています。



今回の青木氏を招いた研究会の開催により、第1回研究会・田淵哲也氏（元民社党副委員長、参議院議員）、第2回研究会・伊藤郁男氏（元民社党本部、元参議院議員）と、3回の研究会・ヒアリングが終了しました。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」



発行：友愛労働歴史館 責任者：徳田 孝蔵 担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12 友愛会館 8F Tel050-3473-5325

Eメール yuairodokishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairodokishikan.com>

惟一館から121年、友愛会から103年